「静岡茶講座」 　授業プラン　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　実施日□年△月○日（火）

＊青字部分のみ内容にあわせて修正。黒字部分はこのまま使用。

学校名：○○○○○中学校　（△年生）　　　　　　　　　　講師名：○○○○

|  |  |
| --- | --- |
| テーマ | 静岡のお茶について知り、お茶を美味しく淹れてみる |
| 授業内容 | １．静岡茶と茶の種類について知る  ２．お茶を美味しく淹れてみる |

■生徒数：36　人　■グループ数：3人×12グループ　■テーブル数：6人掛け×6

■クラスの人数：△組 〇〇人、△組 〇〇人

■授業時間：1時限○○: ○○～○○: ○○　2時限○○: ○○～○○: ○○　3 時限○○: ○○～○○: ○○

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時　間 | 内　　容 | 留意点 |
| 00  03  10  20  38  45  50 | 挨拶  　・講師　挨拶（助手は名前のみ）  　・今日の授業の流れについて簡単に説明  静岡のお茶について（１～２項目）  　・生産量、産地など  　・今朝、何を飲んできたか質問　⇒　茶の分類の話  　・茶の種類について  お茶の美味しい淹れ方（講師が前でデモンストレーション）  　・茶器の名前と扱い方  　・淹れ方のポイント（＊茶の味成分と浸出温度の関係について）  １．お湯の温度　70℃位（湯呑を触って確認）  ２．茶葉の量  ３．お湯の量  ４．浸出時間（一煎目はタイマー使用）  ５．廻し注ぎ、最後の一滴  ６．フタを外し、急須の後ろ側を叩いて茶を移動させる  　・二煎目の淹れ方  　・三煎目の淹れ方  淹れ方実習：各班でお茶を美味しく淹れてみる  　・３人一組でお茶を淹れる（一～三煎まで）  　　＊時間内で終えられるよう、班毎で時間の管理をする  　　＊お菓子（有る場合）は二煎目を飲み始めた頃に配る  茶器を片づける  　・使った急須、湯呑を洗い、布巾で拭く  　・お盆を拭き、テーブル上を元の様に整える  まとめ、質疑応答  　・愛飲条例に基づく食育としてのお茶（学校でのお茶）  ・一煎パックの案内  →学習指導要領に沿ったお茶（お茶で家族団らんの場を持つ）  終了 | 講師、助手ともに前へ  （挨拶が終わったら  後方へ移動）  資料を掲示して説明  「お茶のしずおか」を参照してもらう  頁記入  実際にお湯、茶葉を使用して実演する  急須の持ち方  急須は右手でしっかり持ち、左手で蓋をおさえる  ＊熱湯に注意！  一人一回は急須を持つ  助手は各班の進行具合を確認。遅い班にはスムーズに進むよう上手にアドバイスを！  片付けの仕方をわかりやすく話す |

■集合時間：〇時〇〇分　　　　　　■場所　来客用駐車場

■服装　白ブラウス又はシャツ　黒系パンツ・スラックスまたはスカート

■持ち物　エプロン、布巾５枚、会員証、バッヂ、上履き

■助手および研修生は、このプランが届きましたら講師へ確認の連絡をお願いします。

（ショートメール可）　連絡先TEL：○○○－○○○○－○○○○（講師名：○○○○）